

2008 年度

科目名  フィールドワークⅡB	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者  横田 隆志
授業テーマ 奈良の代表的な祭礼行事のひとつである春日若宮おん祭を訪ねる。		
授業の概要と目標 春日若宮おん祭は日本を代表する祭礼のひとつであるとともに、奈良の歴史と文化が凝縮された行事でもあります。この授業では、現在も行われている春日若宮おん祭を訪ねて、日本の伝統文化のあり方について理解を深めることを目的とします。		
評価方法 事前調査の報告および祭礼行事のレポートにより評価します。		
テキスト プリントを配布します。	著者	出版社
参考書 授業のなかで適宜紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 〈ガイダンス〉 9月中にガイダンスを行いますので、実施日に関する掲示に注意してください。 〈事前学習〉 12月の祭礼当日までに、おん祭の行事内容や組織・歴史について文献資料をもとに調査し、レポートしてもらいます。祭礼を見学するさい、ただ見るだけではなく、自分なりの問題意識をもって調査にのぞむようにするためです。また事前に春日若宮・春日大社・お旅所を探訪して、当日の調査に備えます。 〈おん祭〉 春日若宮おん祭の中核的儀礼は、12月17日の未明に御神体を若宮社からお旅所へお移しする御遷幸の儀から、同日の深夜にお戻りする御還幸の儀にかけて集中的に行われます。その間に、猿楽・田楽・雅楽・細男など種々の芸能が奉納され、さまざまな神事が行われます。日本の祭礼の意義や形式、さらには芸能のありかたを知る上でまたとない機会となりますので、ただ見物するのではなく、各自が自分なりの問題意識をもって参加することをのぞみます。 〈事後学習〉 春日若宮おん祭で調査したことをレポートとして提出し、それを発表しながらおん祭の神事的意義や芸能との関わりについて討論します。 〈注意事項〉 深夜から未明にかけて行われる神事ですので、17日の晩は奈良に一泊することになります。例年多くの見物客が参加しますが、深夜の行事でもありますので、引率者の指示には必ず従ってください。		